



Ocean Family News

…… 海は楽しい 海はすばらしい 海は大切 ……

2009
Winter
Vol.032

Contents

日本を半周してきました



とうとう葉山にもやってきたエチゼンクラゲ。
(写真は 11/5 に一色海岸で撮影したもの)
日本海側で漁業に大きなダメージを与え、既に太平洋側でも被害が
出てきている。この大きなクラゲとどう付き合っていくのか。
チームワークが試されているような気がする。

事務局からのお知らせ

われら海洋族

島シリーズVol.2 島旅紀行 小笠原編

うみ便り

海からの贈り物 ~漂着物~

本の紹介

事務局からのお知らせ

スケジュール

ボランティアセンターからのお知らせ 編集後記



事務局からのお知らせ

もうすぐ!!

クリスマスパーティ
& 環境セミナー

12月19日(土)

※展示用の写真やマリンクラフト
も募集中♪

オーシャンファミリー新年会

2010年1月10日(日)

初泳ぎに書初め☆新春散歩や
ジョギングなどお楽しみいっぱい♪

くわしくは7ページで

セミナーハウス大掃除

12月21日(月)~27日(日)

くもの巣払いから障子の張替えまで、1年間お世話になった
セミナーハウスをみんなでピカピカに磨き上げましょう♪



われら海洋族

島シリーズ Vol.2 島旅紀行 小笠原編

前山 哲雄

小笠原諸島は、父島、母島、硫黄島、南鳥島以外の島は無人島です。その内、一般住民が居住しているのは父島と母島のみであり、硫黄島、南鳥島には自衛隊等の施設があり、その職員等のみが業務目的で常駐しています。

島の生物は、「東洋のガラパゴス」とも呼ばれるほど貴重な動植物が多いですが、人間が持ち込んだ生物や島の開発などが原因で、いくつかの固有種は絶滅の危機に瀕しています。

島の人々の仕事は、公務員、観光業や飲食業、漁業、都や村の発注する公共工事などです。

父島は、公共工事が盛んで、公共施設の拡充、道路を何回も掘り起こしたり、観光スポットの整備をしています。結構飲食店が多くあり賑やかです。以前は物がそんなに豊富ではなかったみたいです。昔小笠原に住んでいた人が10年振りに訪問して「お菓子の種類がすごぉう〜い」とびっくりしていました。その人が小笠原を離れたのは、お菓子が食べられなくなったからなのでした。そして今やネットショッピングの時代！お米や飲料水まで重さ関係なく玄関先まで運んでくれます。島民の方々は容赦なく注文するので、運送業者の方々はタフで強靱でないと仕事になりません。

自衛隊の訓練や不発弾の処理も頻繁にあります。シュノーケリングしていると、頭上にヘリコプターが飛んでいることもしばしばです。冬場は島民はまず海で泳がないのですが、まれに泳いでいる人は、大抵自衛隊の方々です。

島の高校を卒業するとやはり就職口が限られているため、大半は島を離れます。ちなみに母島では高校がないので、中学を卒業すると親元を離れて、父島の高校の寮に入寮するか内地の高校へ入学します。

父島には結構若い方々がいますが、ほとんどは、内地から一時的に公共事業や観光業のアルバイトをして、滞在しています。島ゆえに、物価も高く、生活していくにも結構お金が掛かります。家賃も非常に高いのが特徴です。





われら海洋族

◎ 父島は楽しい！

小笠原を訪れる観光の方々は一ピーターが多いのが特徴です。

周辺の海域では鯨やイルカが生息しており、それらを見るために島を訪れる人も多いです。ヤギも多いです。条件次第で透明度も最高で素晴らしいです。縁あって「サカナくん」と一緒に沖へ鯨を見に行くこともありました。「サカナくん」はとても誠実で、鯨の事も詳しく教えてくれました。人も鯨類も一流です。

イルカとは一年中泳げます。特に夏場はコンディションが最高なので、お勧めです。イルカのほか、海亀、マンタ、時にはジンベイザメも出没します。ちょっと沖へ行くと、数種類のゴンドウやイルカが数千頭単位で群れていることもしばしばあります。もちろんJAWSも多いです。たたみ3畳の特大マンボウもいます。

海パン一丁で真っ青な海を泳ぐことは、きつときつと深い意味で人生を豊かにするきっかけになることでしょう。海で泳いだ後はおいしいものを食べてビールを飲めば、間違いありません。

空港もなく船で約25時間の不便さはありますが、海は素晴らしく、観光客をフレンドリーに受け入れてくれる島です。是非一度訪れてみてはいかがでしょうか？



著者：前山哲雄氏

新潟市在住。佐渡島の指導者養成を受講して以来、佐渡島サマースクールで毎年指導。

今年は、10年ぶりに三宅島で開催したサマースクールでも引率・指導を担当。



うみ便り

海からの贈り物 ～漂着物～

◆ いろいろある漂着物

海岸に打ち上げられている海藻や貝殻、ガラスや陶器の破片など。それらをまとめて漂着物といいます。

漂着物には、いろいろなものがあります。沿岸の磯からの貝殻、カニの甲羅、海藻。近くの川から流れ込んだ落ち葉やどんぐり、くるみ。そして遠くの方から、沖合いから風で流されてきた猛毒クラゲとして有名なカツオノエボシや、タコブネなどの浮遊生物。もっと遠くからだと、外国産のペットボトルやプラスチック容器など。場所によっては、貝類などの化石やウミガメの骨が海底から打ち上げられるところもあります。



◆ ビーチコーミングの楽しみ方

海岸を歩きながら、気に入った漂着物を拾うことをビーチコーミングといいます。拾うものによってさまざま。その日の気分で、貝殻だけを拾ったり、ビーチグラスだけを拾ったり色を決めて拾ったり、楽しみ方もさまざまです。拾った宝物は真水にさらして塩抜きして、乾燥させましょう。保存するときは、日付と場所を書いた袋に入れておくと、後で取り出したときに思い出もよみがえります。



◆ マリンクラフトで楽しみ倍増！

ビーチコーミングで拾ってきた漂着物は、そのままディスプレイしても楽しめますが、ちょっと手を加えて小物やリースなどの作品をつくると、海辺での思い出がより深まります。



山や海からの漂着物を
たくさん貼り付けて
オリジナルリースに。
台紙はダンボールでOK！



リースと同じ要領で
オーナメントも☆



プリンなどのカップに
砂と水で型を取り
貝殻をおいて
ロウを流せば
キャンドルが完成♪
ロウにはクレヨンで
好きな色がつけられます。



ルールはありません。
漂着物で楽しいひとときを。



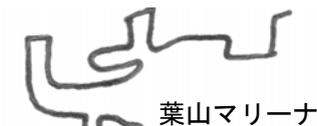
うみ便り

葉山の海岸線マップ

葉山には大小さまざまな海岸があります。

海岸によって打ち上げられる漂着物もさまざま。

お休みの日に、
葉山の海岸めぐりをしてみたら
楽しいかも♪



森戸海岸

森戸大明神



真名瀬漁港



相模湾



芝崎

三ヶ下海岸



県立近代美術館



しおさい博物館

一色海岸

小磯

大浜海岸

長者ヶ崎海岸

葉山の海岸ちょこっとガイド

森戸海岸・・・葉山マリーナの横から浜におりると磯が広がっています。磯の生きものもさながら、運がよければ近くの漁師さんがпойした面白い魚や貝殻を見ることができます♪

磯を過ぎると広い砂浜が。そこではサクラガイやツノガイなど美しく繊細な貝殻を見つけることができます。

真名瀬漁港・・・バスの待ち時間や通りがかりにちょっと寄ってみるのにちょうどいい浜です。タコノマクラがあるかも・・・。

芝崎海岸・・・大きな漂着物が多い浜です。フジツボやカキの貝殻、タカラガイなど。台風の影響で浜に渡りにくくなっています。

三ヶ下海岸・・・目の前が磯のため、ウノアシガイやタカラガイなど磯の生きものが打ち上げられます。

一色海岸・・・砂地に棲むキサゴやアサリの貝殻多し。中には化石も・・・。



葉山セミナーハウス

大浜海岸・・・木材など大きな漂着物に付着したエボシガイが生きのまま打ち上がることも。

長者ヶ崎海岸・・・タカラガイやナミマガシワなど、歩けばそれだけお宝に出会える浜です。

ビーチクリーン

漂着物には貝殻や海藻などの生きもの以外にライターや発泡スチロール、釣りの道具など人が作ったもの（人工物）もあります。

自然のものならば、浜辺の小さな生きもの達が分解して、海の栄養になるのですが、人工物は逆に浜辺の生きものの分解を邪魔してしまいます。

そこで、漂着物を拾うついでに人工物も拾ってしましましょう。

毎月最終日曜日のビーチクリーン(8p)に参加してみるのもいいですね。



本の紹介

みんなであなたも漂着物博士!

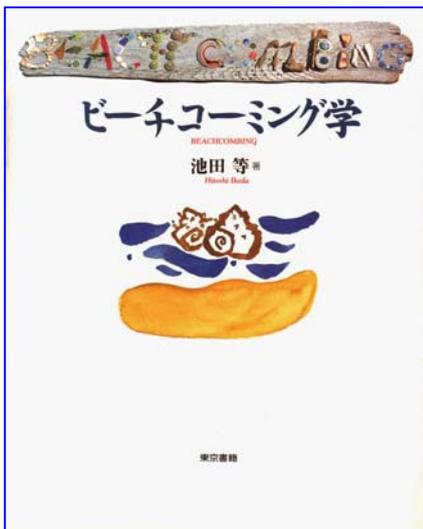
葉山にある「しおさい博物館」(5ページの地図参照)が継続的に発行している「潮騒ガイドブック」は、三浦半島の海洋生物について色々知ることが出来ます。

シリーズの中には漂着物を取り上げたものも多く、また写真や解説がシンプルで分かりやすく、拾ってきた漂着物をすぐに調べられてとても便利です。

最近のシリーズでは「相模湾の深海生物」やヒトデの仲間にて化したものなど、面白いものも出てきています。



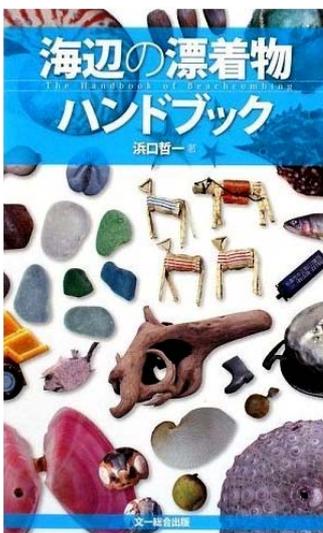
しおさい博物館のみで発売中 1冊 500円



ビーチコーミング学 著:池田等 東京書籍 1800円+税

生まれも育ちも葉山の、しおさい博物館(上記)の館長が書いた、漂着物のことがよくわかる本。漂着物に関するさまざまな話題と、そこに添えられた大きく鮮明な写真。まるで写真雑誌を読んでいるかのような感覚で読み進められます。

終盤では、全国のこだわりビーチコーマーが紹介され、1歩進んだ漂着物との付き合い方ができます。



**海辺の漂着物
ハンドブック**
著:浜口哲一
文一総合出版
1200円+税

ひとことという漂着物の図鑑。これを片手に海辺を歩いているビーチコーマーは多いはず。持ち運びに便利な文庫本サイズ。



漂着物学入門
著:中西弘樹
平凡社
680円+税

生物学者の観点から漂着物を考える大人向けの本。後半は環境破壊や日本の海岸の現状などにも言及している。



スケジュール

2009年12月～2010年3月

12月19日(土)

親子環境セミナー&クリスマスパーティー

場所：六行会ラウンジ8F(北品川) 時間：16時開場

第一部「東京湾の海から世界の海へ

～海はどうしたら守れるか～」

第二部 クリスマス会(立食形式パーティー)

☆フォトコン、マリンクラフトなどの作品募集

1年を振り返って、海、自然、人、生活…自慢の写真を送ってください。A4サイズで印刷したものを送付いただくか、データで送っていただいたものは事務局で印刷をします。撮影者、題名、撮影場所など簡単な情報を一緒に送付下さい。

★12月17日まで必着

※2009 三宅島サマースクール写真展も行います。



12月18日(金)

彦井コーチのアイアンマン選手権報告会

「あきらめないこと」

場所：葉山町福祉文化会館

時間：17時開場 参加無料



葉山セミナーハウス大掃除

12月21日(月)～27日(日)

平日 13:00～15:00

土日 10:00～16:00

※ご都合のよい時間にお越しください。

築100年の古民家は、人が手をかけることでずっと元気でいられますセミナーハウスをいつまでも使えるよう、ピカピカに磨き上げましょう☆



オーシャンファミリー新年会

場所：葉山セミナーハウス

2010年1月10日(日) 13時頃から夕方頃まで(都合の良い時間でご参加下さい)

参加費無料(1人1品持ち寄り) ※持ち寄れない人も気にせず参加可です。

初泳ぎ(スノーケリング)あり、書初めあり。みんなでワイワイ楽しみましょう。



親子チャレンジ!トレイルランニング

10:00～12:00

上ノ山:1月6日(水) 峯山:1月23日(土)

落葉し、見晴らしバツグンの葉山を駆け巡りましょう!



レッツ!ハイキング!鎌倉から葉山への道

1月30日(土) 10:00～15:00

鎌倉を起点に、葉山を目指して歩きます。

ランチは逗子の披露山公園で♪



キッズプログラム2010年説明会

2月11日(祝) 13:00～14:30

場所：葉山町立一色小学校新館

来年度オーシャンファミリーが主催するプログラムの説明会です。注目の新規プログラムも!



地球を学び尽くそう

ネイチャーキッズ

～春のキャンプ 三浦半島

春の自然を学ぼう～

3月29日(月)～31日(水) 2泊3日

干潟の観察や大楠山登山、川の生きもの観察など盛りだくさん!



お問合せ・ご連絡先

NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター

TEL:046-876-2287 FAX:046-876-2297

Mail:info@oceanfamily.jp



ボランティアセンターからのお知らせ

2010年1月～3月

葉山マリンキッズ

開催日	プログラム内容	
1/9(土)	リーダー研修会「冬のハイキングにおけるリーディング」	
1/16(土)	あたらしい年を迎えて冬の山を歩こう！～海、川、森を歩こう～	葉山セミナーハウス
2/6(土)	リーダー研修会「海藻の観察におけるリーディング」	9:00 集合 16:00 解散予定
2/13(土)	海藻の観察と海藻でアートしよう！～海藻の不思議を知る～	担当:津田
3/6(土)	リーダー研修会「春のハイキングにおけるリーディング」	
3/13(土)	春を先取りハイキング！～1年の活動のふりかえり～	

さざなみ教室

開催日	プログラム内容	
1/17(日)	森に行こう！～てっぺんから海を見よう～(カニさん)	
1/31(日)	森に行こう！～てっぺんから海を見よう～(タコさん)	葉山セミナーハウス
2/14(日)	ワカメを育てよう！～教えて漁師さん おっかいワカメ編～(カニさん)	9:00 集合 15:00 解散予定
2/28(日)	ワカメを育てよう！～教えて漁師さん おっかいワカメ編～(タコさん)	担当:津田
3/14(日)	春をさがそう！～磯のいきものまた会おう～(合同)	

葉山海洋スポーツ塾

開催日	プログラム内容	参加条件ほか
1/10(日)	トレイルラン&めざせ！葉山駅伝	
1/23(土)	トレイルラン&めざせ！葉山駅伝	葉山セミナーハウス
1/24(日)	葉山駅伝 2010	9:00 集合 13:00 解散予定
2/7(日)	トレイルラン&基礎トレーニングⅢ(球技含む)	担当:海野佳子
2/21(日)	トレイルラン&基礎トレーニングⅣ(球技含む)	
3/14(日)	春のトレイルラン&ビーチラン(三ヶ岡緑地&ビーチ)	

★プログラムに参加を希望される方は事務局（津田）までメール、もしくはお電話ください。

★上記以外にも、不定期のイベントもございます。ご興味のある方は、事務局までお問い合わせください。

ビーチクリーン(オーシャンファミリービーチクリーンクラブ:OBCC)

1/31(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
2/27(日)	定期清掃・海岸ゴミ調査	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～12:00(予定)
3/27(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)

Postscript



年の瀬が迫ってきた。「早く年賀状をつくらなくては」と思っている人も多いのでは？学生時代は「ま、いっか」という感じで、恩師以外は来た人に返すのみだったが、今年はちょっと頑張ろうかと思っている。年賀状を送り合うことによって、無事に1年間を過ごし、新たな年を迎えられることの幸福を、お互いに確認できるのではないだろうか。さて、問題はいつまでに完成するか。いつものようにギリギリにならないよう心がけよう。←来年までもう少し寝ていよう。よこはま動物園ズーラシアのトラ(み)

発行者: NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター 〒240-0116 神奈川県三浦郡葉山町下山口1741

TEL: 046-876-2287 FAX: 046-876-2297 E-mail: info@oceanfamily.jp HP: http://ofcsince01.exblog.jp/

Copy Right Ocean Family Club. All Right Reserved.